

ピュアキッズスクール進行要領（案）

対象学年	小学校高学年	テーマ	いじめ
ねらい	いじめによって受けた心と身体の傷の重さを理解することにより、思いやりと		
	いたわりの心を育むとともに、いじめを許さないとの強い心を育てる。		
	授業の展開 ★・・・担当教諭、☆・・・警察職員		ポイント
導入	★この授業で何を勉強するのかを説明。		自分達の身の周りでも起きていることを認識させ、身近な問題であることを感じとらせる。
	★警察職員の紹介（☆自己紹介）		
	★今まで友達がいて嬉しかったこと、されて嫌だったことについて話し合う。		
展開	☆パネルを見せ、場面説明をする。 パネル１・・・同じクラスの友達からノートを破られたり、ズックを隠されたり、仲間はずれにされる等のいじめを受けているＡさん。		精神的ないじめに注目させる。
	★発問（例） ・Ａさんはどのような気持ちでしょうか。 ・いじめている子はどのような気持ちでしょうか。 ・周囲の子はどのような気持ちでしょうか。 ・あなたがＡさんのようなことをされたらどうしますか。		
	パネル２・・・いじめっ子に押されたＡさんが頭に怪我をおってしまう。		
	★発問（例） ・誰かがいじめられているのを見たらどうしますか。		
	パネル３・・・頭に怪我をしたＡさんと心配そうな両親。		
	★発問（例） ・人に怪我をさせてしまったらどうなるでしょうか。		
	パネル４・・・ＡさんにけがをさせたＢさん達は、親と一緒に警察に呼ばれて注意を受ける。		
	★発問（例） ・いじめのない学校にするためにどのようなことに気をつければよいと思いますか。		
	まとめ	☆実際にあった事例を紹介し、いじめは犯罪行為に当たる場合もあることや心の傷は治りにくいことを伝え、いじめを許さないとの強い心を持つよう呼びかける。	
★授業のふりかえりをする。（感想を書かせる、発表させる）			